

在日本朝鮮人総聯合会中央本部 国際・統一局

朝・日友好ニュース

Korea・Japan Friendship News

【TEL】03-3262-7111 【FAX】03-3262-7110 【Email】kukje@chongryon.net

■ 各地の取り組み

○ 韓国併合 100 年、今こそ日朝国交回復を一石川で集会【8月1日】

日本が朝鮮半島を支配した韓国併合から今月で100年を迎えることを受け、金沢市の市民団体が1日、金沢市西念1の労済会館で「韓国併合100年・歴史の責任と市民の連帯」と題する集会を開いた。大学教授や労働、教職員組合でつくる『大東亜聖戦大碑』撤去の会が主催、約100人が参加した。

集会では、日本の支配にほんろうされた朝鮮人BC級戦犯の人生をたどった「キムはなぜ裁かれたのか」など、日本の戦後補償や戦争犯罪の著作で知られる早稲田大大学院の内海愛子客員教授が講演した。「日本の戦争犯罪を裁いた東京裁判では、朝鮮支配の責任は不問にされた」と述べ、朝鮮半島での過去清算の一環として、一刻も早い日朝間の国交回復などを求めた。

続いて講演した恵泉女学園大の李泳采（イヨンチュ）専任講師は「日朝国交正常化を進めるなど、100年が過ぎた今こそ具体的な行動が求められている」と訴えた。

○ 平壤に大規模な高句麗壁画古墳、日朝が合同学術調査【8月14日】

共同通信によれば、北朝鮮の平壤市楽浪区域で昨年、5世紀ごろに築造された大規模な高句麗壁画古墳が発見されたという。共同通信社は14日までに学術調査団を現地に派遣、朝鮮の社会科学院考古学研究所と合同学術調査を実施し、崩落を免れた天井や壁のほぼ全面に壁画やその痕跡を確認した。高句麗時代の旧楽浪郡中心地域での壁画古墳発見は初。日本を含めた古代東アジアの歴史や文化交流、絵画史などを考察する上で第一級の史料となりそうだ。壁画の全容が分かれば、約34年前に発見され世界遺産に登録された徳興里古墳（南浦市）に匹敵するとみられる。

朝鮮側は発見場所から「東山洞壁画古墳」と命名。今後、国宝に指定、国連教育科学文化機関（ユネスコ）に世界遺産登録を追加申請する方針。

日本と朝鮮による本格的な合同学術調査は初めて。日本から東大の早乙女雅博大学院教授（考古学）、サイバー大の青木繁夫教授（遺跡保存学）の研究者2人が参加した。

○ 帰国の歴史刻む鶴見駅の時計【読売新聞 横浜地域版 8月18日掲載】

（かながわ駅めぐり⑦）

木製ベンチが静かにたたずむ4番線ホーム。その片隅で古時計が静かに時を刻んでいた。「皆さんお元気で。鶴見地区帰国者一同」。時計の下プレートにはそう彫られている。朝鮮への帰国事業が始まった1959年暮れ、帰国者らが鶴見駅に寄贈したものだ。

横浜市鶴見区には、戦時中に徴用された朝鮮半島出身者も多く朝鮮人が住み、臨海部の工場などで働いていた。権相浩さん(88)の亡夫もその一人で、権さんは48年に海を渡って夫の元に来た。59年当時、同区には市内の韓国・朝鮮人の約3割が住んでいたとされる。

「終戦直後で生活が苦しいのに、配給のパンを分けてくれる日本人もいた。みんな親切だった」と権さん。帰国事業が決まったときも、近所の日本人たちは自分のことのように喜んでくれた。

時計購入のカンパを中心になって募ったのも、「鶴見帰国協力会」の日本人だった。当時の新聞には「駅舎には時計がないのでありがたい」と感謝する駅長の言葉が紹介されている。

鶴見の在日朝鮮人は、鶴見駅から列車に乗り、上野駅で全国の同胞と合流後、新潟から船で帰国した。権さんは半世紀前の春、地元夫人会長だった女性を上野駅まで見送ったことがある。たびたび食事に招いてく

れるなど、姉のような存在だった。大歓声が響くホームで、列車が発車するまで手を握り合った。その時の女性の涙は今も忘れられない。

三つ下の弟も 60 年代に帰国した。昨年会った平壤で「これが最後かもしれないね」と語りあった。それでも韓国で眠る両親の墓をいつか弟と訪れたいと願う。

希望を抱いて帰った姉と弟、日本で家族と生きていこうと思った自分。権さんは古時計を見つめそつとなでた。(藤亮平)

○ 朝鮮学校無償化除外 抗議訴える詩集【8月18日】

左京区に住むH氏賞受賞詩人の河津（かわづ）聖恵（きよえ）さん（49）らが、朝鮮学校が高校の授業料無償化から除外されていることに反対する詩集をつくり、18日、京都市内で記者会見を開いた。河津さんは「言葉による暴力と差別意識に危機感を抱くすべての人に読んでもらいたい」と訴えた。

詩集「朝鮮学校無償化除外反対アンソロジー」は河津さんらが呼びかけ、詩人ら79人の詩や短歌、俳句を集めて今月1日に自費出版した。京都朝鮮中高級学校（左京区）の高校生16人の詩も別冊で収録。「私たちにあるものは ないはずの差別である 私たちにないものは あるはずの権利である」などとうたう。

詩集作りにかかわった高校教師の寺岡良信さん（61）＝兵庫県宝塚市＝は「在日の子どもたちが母国語を学ぶ大切な権利を守りたい」と話す。

詩集は1部千円。初版800部は予約でほぼ完売し、今月下旬に増刷の予定。購入希望などは電子メールで事務局（kiyoe51803291@kib.biglobe.ne.jp）へ。

【朝鮮新報掲載記事】

○ 東大で国際シンポジウム『韓国併合』100年を問う」、1,000人を超える聴衆

<http://www1.korea-np.co.jp/sinboj/j-2010/05/1005j0820-00001.htm>

○ 「2010在日朝鮮人歴史・人権月間」東日本集会 in 横浜

<http://www1.korea-np.co.jp/sinboj/j-2010/01/1001j0901-00001.htm>

○ 「高校無償化」「朝鮮学校を支える会・京滋」らが共同アピール

<http://www1.korea-np.co.jp/sinboj/j-2010/03/1003j0831-00002.htm>

○ 大阪市教員たちとの交流 「いつも心はひとつ」

<http://www1.korea-np.co.jp/sinboj/j-2010/07/1007j0825-00002.htm>

☆ 朝鮮高校にも差別なく速やかに無償化を！（掲載記事一覧）

<http://www1.korea-np.co.jp/sinboj/j-2010/03/musyouka.htm>

■ 今後の取り組み

○ 「日朝ピョンヤン宣言」8周年「在日朝鮮人の権利確立と新しい日朝関係を求める集会」

【日 時】9月17日（金） 18:30～（会場 18:00）

【会 場】全水道会館4階 大会議室

【参加費】500円

【内 容】講演と報告、集会アピール採択

「在日朝鮮人の権利確立」徐勝（立命館大学コリア研究センター所長）

「日朝交渉打開への可能性を探る」（日朝連絡会顧問、東京大学名誉教授）他

【主 催】日朝国交正常化連絡会

○ 「日朝ピョンヤン宣言」8周年「朝鮮半島の平和と日朝国交正常化を考える大阪の集い」

【日 時】9月27日（金） 午後6:30～

【場 所】エルおおさか709号室

●資料代 : 800円

【講 師】康宗憲さん（韓国問題研究所代表）

【主 催】日朝国交正常化の早期実現を求める市民連帯・大阪